



## 新理事長 就任の ご挨拶

一般財団法人 労働衛生協会

理事長 岡部好伸

平素より当法人の事業につきましては、事業所様のご受診者をはじめ、健保組合様、地域住民の皆様方から暖かいご支援とご協力をいただき心から感謝申し上げます。この度、5月18日の理事会において役員改選がおこなわれ、小川理事長の後を継ぎ、新理事長に就任させていただくことになりました、岡部好伸でございます。

はじめに、長年当協会のために粉骨碎身され、維持発展にご尽力をつくされた小川前理事長に心から敬意を表し、感謝の辞を申し上げたいと存じます。

当法人は昭和46年2月に事業開始して以来、「Timeで暮らしていこう」を基本理念に据え、巡回健診、施設健診、ネットワーク健診、保健指導、作業環境測定等、産業保健において各種事業を運営してまいりました。事業開始から48年が経過し、2021年には創立50周年を迎えようとする最中、法人のかじ取り役となる理事長という重責を担うことになり、改めてその職責の重さに身の引き締まる思いであります。

当協会を取り巻く環境は、受診者の方々の生活環境の多様化により、めまぐるしく変化しております。働き方改革における雇用体系を問わない従業員への健診の在り方や、人生100年時代を見据えた健康寿命の延伸対策等、時代のニーズにあった健診の提供を行い、当協会の繁栄と共存共栄に取り組んでまいりたいと存じます。

今後とも、ご受診者様に満足いただける健診を目指し、ご受診者本位のきめ細やかなサービス提供に努めるとともに地域の健康維持の拠点として、皆様から信頼される協会となるよう職員一丸となつて取り組んでまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。